

平成27年度第1回

鶴岡市学校給食センター運営委員会

日 時：平成27年7月15日（水）

午後3時～

場 所：学校給食センター会議室

—— 会 議 次 第 ——

1. 開 会

2. あいさつ

教育委員会教育長

3. 報 告

- | | | |
|-------|--------------------------------------|----------------|
| 報告第1号 | 平成26年度鶴岡市学校給食センター運営状況について | (1～6) |
| 資 料 | ・平成26・27年度給食施設及び給食数等の状況 | (7～8) |
| | ・平成26年度学校給食地場産品使用状況
(鶴岡産野菜納入システム) | (9～10)
(11) |
| | ・平成26年度鶴岡市学校給食の食事内容実施状況表 | (12～16) |
| | ・学校給食の放射性物質検査 | (17～27) |
| | ・鶴岡市学校給食センター条例及び施行規則抜粋 | (28) |

報告第2号 平成27年度鶴岡市学校給食センターの運営方針について (29～31)

4. そ の 他

5. 閉 会

報告第1号

平成26年度 鶴岡市学校給食センター運営状況について

1. 学校給食の実施

(1) 実施校数並びに給食数（児童・生徒及び教職員の食数） 平成26年5月1日現在

	鶴岡・羽黒地域		楸引地域		朝日地域		温海地域		計	
	校数	食数	校数	食数	校数	食数	校数	食数	校数	食数
小学校	23	5,616	3	399	2	211	5	388	33	6,614
中学校	7	3,079	1	249	1	121	1	222	10	3,671
計	30	8,695	4	648	3	332	6	610	43	10,285

(2) 実施形態

- 米飯給食 週4回
- パン給食 週1回（うち月1回を米飯給食に変更）
- 米粉パン給食 年6回（温海年8回）

(3) 学校訪問の実施

平成27年3月末日現在

鶴岡・羽黒地域		楸引地域		朝日地域		温海地域		計	
学校数	実施回数	学校数	実施回数	学校数	実施回数	学校数	実施回数	学校数	実施回数
28	171	4	53	3	13	6	30	41	267

(4) 学校給食だより等の発行

鶴岡・羽黒地域	楸引地域	朝日地域	温海地域
①給食だより（献立表・食品分類・ミニガイド・産直情報など）年12回（様式を統一）	①給食だより（献立表・食品分類・ミニガイド・産直情報など）年11回（様式を統一）	①給食だより（献立表・食品分類・ミニガイド・産直情報など）年12回（様式を統一）	①給食だより（献立表・食品分類・ミニガイド・産直情報など）年12回（様式を統一）
②ホームページに献立表を毎月掲載	②ホームページに献立表を毎月掲載	②ホームページに献立表を毎月掲載	②ホームページに献立表を毎月掲載
③栄養指導用ポスター配布4月	③栄養指導用ポスター配布4月	③栄養指導用ポスター配布4月	③食育だより年3回
④オール鶴岡産給食のおたより（10・11月2回）			④ミニきゅうしょくだより（献立一口メモ）を給食実施日に学校へ情報提供

2. 給食内容の充実

献立に児童・生徒の意見や先生、父母等の意向を取り入れるため、給食主任による献立作成会議を開催し、学校の希望献立、給食記念日等の記念日献立、行事食を取り入れた特別献立を実施した。また、郷土食、地場産物の採用を図りながら日本型食事を中心に栄養バランスに配慮した安全でおいしい給食提供に努めるとともに、櫛引、朝日、温海及び羽黒地域においては食物アレルギー児童生徒に応じた給食提供の実施に努めた。

また、身体に必要な栄養の組み合わせを学びながら、各学校で食事環境を工夫し、楽しい雰囲気の中で会食する「バイキング給食」や学校給食発祥の地にちなんだ「おにぎり給食」、食材を地場産品で賄う「オール鶴岡産給食」を実施した。

(1) 献立作成会議の開催

鶴岡・羽黒地域	櫛引地域	朝日地域	温海地域
5校ずつの給食主任と年6回開催	4校の給食主任と年2回開催	3校の給食主任と年3回開催	2校の給食主任と年4回開催（輪番制）

(2) 鶴岡市統一献立検討会議の開催

献立作成業務の効率化を図るため、全地域の栄養士によって年6回検討会議を開催し、市内の全小中学校に同じ献立を提供する鶴岡市統一献立を実施し、全実施回数の約3割となっており、行事食も統一を図っている。

(3) 学校給食主任会議の開催

学校給食業務の円滑化を図るため、学校給食主任会議を地域単位で開催し、学校と給食センターの連携を図った。

(4) 特別献立の実施

鶴岡・羽黒地域	櫛引地域	朝日地域	温海地域
①学校の希望献立 年10回	①学校の希望献立 年4回	①学校の希望献立 年3回	①学校の希望献立 年6回
②記念日献立 ・学校給食センター 開設記念日 7月 ・学校給食記念日 12月	②記念日献立 ・学校給食記念日 12月	②記念日献立 ・給食センター開設 記念日 8月	②記念日献立 ・給食センター開 設記念日 2月 ・学校給食記念日 12月
③行事食 ・入学おめでとう お花見 4月 ・子どもの日 5月 ・かむ献立 6月 ・七夕 7月 ・お月見 10月 ・冬至 12月 ・おにぎり給食 12月 ・大黒様 12月 ・七草 1月 ・節分 2月 ・ひなまつり 3月 ・卒業おめでとう 3月	③行事食 ・入学おめでとう お花見 4月 ・子どもの日 5月 ・かむ献立 6月 ・七夕 7月 ・お月見 9月 ・冬至 12月 ・昔の食事 12月 ・大黒様 12月 ・七草 1月 ・節分 2月 ・ひなまつり 3月 ・中3年生応援献立 1月・3月 ・卒業おめでとう 3月	③行事食 ・入学おめでとう お花見 4月 ・子どもの日 5月 ・かむ献立 6月 ・七夕 7月 ・お月見 9月 ・冬至 12月 ・クリスマス12月 ・昔の食事 12月 ・大黒様 12月 ・七草 1月 ・節分 2月 ・ひなまつり 3月 ・中3年生応援献立 3月 ・卒業おめでとう 3月	③行事食 ・入学おめでとう お花見 4月 ・子どもの日 5月 ・かむ献立 6月 ・七夕 7月 ・お月見 9月 ・田の神上げ11月 ・冬至 12月 ・山の神 12月 ・大黒様 12月 ・おにぎり給食 12月 ・七草 1月 ・私立高校受験応援 献立 1月 ・節分 2月 ・ひなまつり 3月 ・公立高校受験応援 献立 3月 ・卒業おめでとう 3月
④オール鶴岡産給食 10・11月	④地産地消の日献立 10回実施	④地場産を使った 献立 11月	④地場産を使った 献立 12月
⑤ふるさと給食の日 1月	⑤ふるさと給食の日 1月	⑤ふるさと給食の日 1月	⑤ふるさと給食の日 12月・1月

(5) バイキング給食

6月～1月で実施

鶴岡・羽黒地域	櫛引地域	朝日地域	温海地域
鶴岡・羽黒地域全23小学校のうち22校の6年生を対象に実施	小学校全校の6年生を対象に実施	小学校全校対象に実施(4～6年1校、全校1校)	小学校全校対象に実施(6年生2校、全校3校)

(6) 研修会等の参加

鶴岡	櫛引	朝日	温海
①山形県学校栄養教諭、学校栄養士研修会(山形市)	①山形県学校栄養教諭、学校栄養士研修会2回(山形市)	①山形県学校栄養教諭、学校栄養士研修会2回(山形市)	①山形県学校栄養教諭、学校栄養士研修会(山形市)
②山形県学校給食調理師研修会(山形市)	②鶴岡市給食指導研修会(鶴岡市)	②鶴岡市給食指導研修会(鶴岡市)	②庄内管内学校栄養職員等研修会(鶴岡市)
③庄内管内学校栄養職員等研修会(鶴岡市)	③牛乳食育研修会(北海道札幌市)	③研究授業方式による衛生管理研究会(鶴岡市)	③鶴岡市給食指導研修会(鶴岡市)
④鶴岡市給食指導研修会(鶴岡市)	④庄内管内学校栄養職員等研修会(鶴岡市)		

3. 安全衛生と事故防止

インフルエンザやノロウイルスによる食中毒、感染性胃腸炎の未然防止のため、手洗いや健康チェックを徹底し防止に努めた。また、調理従事者全員のノロウイルス検便検査を1月に実施、腸管出血性大腸菌等による食中毒防止については毎月2回の検便検査を実施し、また、調理場内の細菌検査を実施するなど衛生管理の徹底を図った。

さらに、職員の健康管理や事故防止、安全衛生対策の強化を図る研修会や調理業務委託業者並びに食材納入業者の安全衛生を目的とした研修会を開催し、納入業者の衛生管理状況を調査する業者訪問についても実施した。

食品の安全については、中国国内の工場で製造された冷凍食品や加工食品については引き続き使用を見合わせ、納入にあたっては、必ず原産国及び製造元を表示した検査票等の提出を徹底した。

食品中の放射性物質の安全については、県内産の野菜や果物、肉、魚介類は出荷時に安全確認が徹底されている。県外産の県内流通食品については県で実施する放射性物質検査により安全が確認され、学校給食で使用する県外産食材についても給食食材を県に提出し安全が確認されたものを使用した。

また、平成26年1月に「食物アレルギー対応マニュアル」、平成26年4月「異物混入対応マニュアル」を作成した。

鶴岡	楡引	朝日	温海
① 安全衛生委員会開催(毎月)	① 食材納入業者へ啓発文書配布	① 食材納入業者へ衛生管理啓発	① 食材納入業者へ衛生管理啓発
② 食材納入業者衛生管理研修会開催	② 調理業務委託業者職員安全衛生研修会	② 調理業務委託業者職員安全衛生研修会	② 調理業務委託業者職員安全衛生研修会
③ 職員安全衛生研修会開催			

4. 給食施設・設備の整備

学校給食の安全衛生の確保及び調理業務の円滑化を図るため、日常点検・保守点検を充実するとともに厨房機械設備等老朽化した施設、設備の修理を実施し維持管理に努めた。

所管	主な修繕内容
鶴岡	蒸気冷却機修繕、屋外タンク貯蔵所配管修繕、大型換気扇電線修理、ピーラー修繕、ボイラー設備修繕、コンテナ修繕、パネルシャッター修繕、館内放送設備修繕 連続焼物機修繕、自動火災報知設備修繕
楡引	蒸気配管修繕、洗浄室空調用蒸気コイル交換修繕、真空冷却機用真空ポンプ交換修繕、給食搬送車車検、食器洗浄機コンプレッサ修繕、食缶整理装置シュート板交換修繕、調理室冷蔵庫コンプレッサ交換修繕、空調用送風機交換修繕
朝日	電気温水器ヒーター交換修繕、給食搬送車車検、食器洗浄機タンクヒーター交換修繕、給食搬送車噴射ポンプ修繕、空調用送風機交換修繕
温海	ボイラー高燃焼タイマー・連続ブロー熱交換器・油電磁弁修繕、排水処理施設フローート・放流ポンプ及び配線・配管・配線ボックス修繕、給食運搬車2台修繕、給食コンテナ搬出入ドア修繕、ガス回転釜修繕

5. 地産地消の推進

米についてはすべて鶴岡産を使用しており、大豆製品（味噌、醤油、豆腐、生あげ）もほぼ100%であり、県内産・庄内産の肉類（鶏肉を除く）、卵も庄内産を使用している。

また、平成25年3月に「鶴岡市食育・地産地消推進計画（く・け・この元気なまちづくり）」が策定され、学校給食における地元産野菜の利用率50%以上、地元産魚介類の利用率30%以上という新たな数値目標が設定されるとともに、集計方法を統一した。

野菜については、平成23年度にJAや生産者グループ等と栽培品目及び納入価格を設定した「協定書」を締結しており、協定品目の拡大と毎月圃場を巡回するとともに、生産者との情報交換を行い安定供給に努めた。その結果、平成26年度の鶴岡産野菜の使用率は33.7%となっている。平成26年度は、天候が順調に推移し、主要4品目は「じゃがいも」5.8%、「キャベツ」12.8%、「にんじん」9.2%の増となっており、「たまねぎ」については、JA庄内たがわから納入されたため、12.8%の増となっている。また、その他の野菜では、「大根」21.2%、「白菜」11.3%となっており、特に、「トマト」は31.2%

31.2%の大幅な増となった。一方、「きゅうり」17.1%、「長ネギ」14.6%、「チンゲン菜」20.4%、「アスパラガス」38.7%大幅な減となっており、品目ごとの安定的な供給体制の確立が課題となっている。また、全市統一品目として、鶴岡産アスパラガス、アンデスメロンを全ての給食センターで提供するとともに、葉物野菜の不足する夏場に対応するため、JA鶴岡と「冷凍小松菜」の試作を行った。

魚介類については、平成26年度の地元産の使用率は13.7%となっているが、平成26年4月に県漁業協同組合と、鮭、真イカ、ワラサ、真ホッケの4品目について協定を締結し、利用率の向上を図っている。また、県漁協と市内食品加工業者と連携し鼠ヶ間産「紅えび」のパウダーを練りこんだ「紅えびかまぼこ」を開発した。

県では毎月28日を「つや姫の日」に制定しており、11月4日、11月28日、1月28日に全県一斉に「つや姫」給食を実施した。また、「山形県地産地消促進事業」を活用するとともに、米粉利用については、「山形県米粉利用推進事業」の実施により米粉パンや米粉を使った米粉麺サラダ、スープなどの利用を拡大した。なお、11月以降は鶴岡産米粉を使用した米粉パンを提供している。さらに、全農山形の「総称山形牛」利用促進対策事業の補助金を活用し、昨年を引き続き、山形牛を使用した内陸風いも煮を提供し好評であった。

6. 地域の特色ある給食の提供

鶴岡・羽黒地域では10月、11月の2回、だだちゃ豆ごはん、イモ煮、ほうれん草かつ和え、イカリングフライやきのこ汁、つるおかビーンズサラダ、鮭フライなど、すべての材料を地場産品で賄った「オール鶴岡産給食」を実施した。

櫛引地域では、毎月第3金曜日を「地産地消の日」として、より多くの地場産品を活用した献立を取り入れ、果実については、地元で生産できるものはすべて櫛引産を使用し、また、花見献立には米・大豆100%櫛引産のきなこ団子など積極的に地場産の提供に努めた。また、食育・地産地消推進事業として櫛引地域内4校へ「心を育む学校給食週間における生産者との交流」で、稲作と野菜・果樹生産者2名ずつから講師としての授業と児童・生徒と交流給食を実施し食を通して命の大切さを学んだ。

朝日地域では、朝日産やまぶどうジュースで作った「やまぶどうシャーベット」「笹まき」1年を通して「山菜」の使用など地域の特産、食文化を生かした給食を提供した。また、生産者とふれあい給食会（「地産地消給食」）を行い、「食」の大切さや「地域農業」への理解と関心を深めた。

温海地域では、「早田もうそう」「べろべろもち」「あつみかぶ」「しそ巻」「山菜」などの地元特産品を給食に提供した。シイタケと卵については、100%地元の食材を使用した。また、生産者と小学生が、ふれあい給食会（「地産地消給食」）を行い、地域に根付く食の文化と地産地消への理解を深めた。更に、生産者グループの試食会を実施し連携に努めた。

7. 給食費の未納対策の実施

給食費の未納については、文書での催告とともに平成23年から始まった「児童手当」の支給にあわせ、子育て推進課と連携して6月・10月・2月に窓口現金支給とし、保護者に直接面談することで現年度の未納とともに過年度の未納給食費の改善に努めた。

給食施設及び給食食数等の状況

平成26年5月1日現在

項目	鶴岡市学校給食センター			藤島ふれあい食センター	楡引学校給食センター	あさひ給食センター	あつみっこ給食センター	合計	
	鶴岡地域	羽黒地域	小計						
給食開始年	昭和22年	昭和33年	—	昭和22年	昭和29年	昭和22年	昭和34年	—	
共同調理場建設年月日	昭和62年3月20日	平成24年4月統合	—	平成14年3月28日	平成7年12月27日	平成13年3月26日	平成13年12月5日	—	
敷地面積㎡	8,148		—	2,994	1,188	1,614	2,017	—	
建物面積㎡	3,110		—	1,334	475	559	573	—	
職員数(人)	正職員	52	52	2	2	1	2	59	
	臨時・パート職員	19	19	2		1		22	
委託業者数(人)			—	14	11	9	8	42	
給食形態	完全給食	完全給食	—	完全給食	完全給食	完全給食	完全給食	—	
米飯給食回数(週)	4	4	—	4	4	4	4	—	
学校数	小学校	19	4	23	4	3	2	5	37
	中学校	6	1	7	1	1	1	1	11
学級数	小学校	222	26	248	35	21	11	27	342
	中学校	103	11	114	14	9	5	8	150
児童生徒数(人)	小学校	4,704	439	5,143	563	351	185	329	6,571
	中学校	2,605	223	2,828	324	225	105	200	3,682
教職員数(人)	小学校	416	57	473	63	48	26	59	669
	中学校	226	25	251	28	24	16	22	341

※米飯給食：平成20年11月よりパン給食を月1回米飯給食に変更

※児童生徒数及び教職員数は給食数

※給食費は小学校258円、中学校299円

給食施設及び給食食数等の状況

平成27年5月1日現在

項目	鶴岡市学校給食センター			藤島ふれあい食センター	楡引学校給食センター	あさひ給食センター	あつみっこ給食センター	合計	
	鶴岡地域	羽黒地域	小計						
給食開始年	昭和22年	昭和33年	—	昭和22年	昭和29年	昭和22年	昭和34年	—	
共同調理場建設年月日	昭和62年3月20日	平成24年4月統合	—	平成14年3月28日	平成7年12月27日	平成13年3月26日	平成13年12月5日	—	
敷地面積㎡	8,148		—	2,994	1,188	1,614	2,017	—	
建物面積㎡	3,110		—	1,334	475	559	573	—	
職員数(人)	正職員	50	50	2	2		2	56	
	臨時・パート職員	20	20	2		2		24	
委託業者数(人)			—	14	11	9	8	42	
給食形態	完全給食	完全給食	—	完全給食	完全給食	完全給食	完全給食	—	
米飯給食回数(週)	4	4	—	4	4	4	4	—	
学校数	小学校	17	4	21	4	3	2	5	35
	中学校	6	1	7	1	1	1	1	11
学級数	小学校	212	25	237	37	18	9	28	329
	中学校	100	10	110	13	8	3	9	143
児童生徒数(人)	小学校	4,619	410	5,029	545	346	182	316	6,418
	中学校	2,554	234	2,788	320	213	92	187	3,600
教職員数(人)	小学校	397	54	451	67	48	28	59	653
	中学校	223	27	250	27	23	14	23	337

※米飯給食：平成20年11月よりパン給食を月1回米飯給食に変更

※児童生徒数及び教職員数は給食数

※給食費は小学校258円、中学校299円

平成26年度鶴岡市学校給食における主な野菜の年間使用量

		鶴岡	藤島	楡引	朝日	温海	計	
じゃがいも	総量	24,210.0	4,236.0	2,986.0	1,201.0	1,595.0	34,228.0	
	庄内産	0.0	0.0	156.0	0.0	0.0	156.0	
	鶴岡産	5,917.0	3,393.0	0.0	449.0	606.0	10,365.0	
	鶴岡産割合	24.4%	80.1%	0.0%	37.4%	38.0%	30.3%	
キャベツ	総量	28,573.0	4,193.0	2,134.0	1,096.0	2,012.0	38,008.0	
	庄内産	86.0	62.0	316.0	0.0	5.0	469.0	
	鶴岡産	14,665.0	1,856.0	379.0	435.0	610.0	17,945.0	
	鶴岡産割合	51.3%	44.3%	17.8%	39.7%	30.3%	47.2%	
たまねぎ	総量	20,271.0	3,232.0	1,777.0	940.0	2,081.0	28,301.0	
	庄内産	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	鶴岡産	2,900.5	2,215.0	0.0	131.0	267.0	5,513.5	
	鶴岡産割合	14.3%	68.5%	0.0%	13.9%	12.8%	19.5%	
にんじん 切りにんじん	総量	20,553.0	2,979.0	1,701.0	1,009.0	1,691.0	27,933.0	
	庄内産	0.0	67.0	27.0	0.0	0.0	94.0	
	鶴岡産	10,266.2	1,875.0	41.0	134.0	316.0	12,632.2	
	鶴岡産割合	49.9%	62.9%	2.4%	13.3%	18.7%	45.2%	
大根	総量	9,883.0	1,102.0	696.0	338.0	914.0	12,933.0	
	庄内産	2,088.3	289.0	417.0	0.0	0.0	2,794.3	
	鶴岡産	7,131.4	667.0	229.0	295.0	771.0	9,093.4	
	鶴岡産割合	72.2%	60.5%	32.9%	87.3%	84.4%	70.3%	
はくさい	総量	6,130.0	719.0	706.0	273.0	494.0	8,322.0	
	庄内産	0.0	0.0	120.0	0.0	0.0	120.0	
	鶴岡産	2,959.0	520.0	490.0	239.0	329.0	4,537.0	
	鶴岡産割合	48.3%	72.3%	69.4%	87.5%	66.6%	54.5%	
きゅうり	総量	14,665.0	1,835.0	1,174.0	494.0	542.0	18,710.0	
	庄内産	3,864.3	64.0	34.0	0.0	24.0	3,986.3	
	鶴岡産	2,351.5	1,178.0	669.0	250.0	131.0	4,579.5	
	鶴岡産割合	16.0%	64.2%	57.0%	50.6%	24.2%	24.5%	
なす	総量	487.0	128.0	69.0	64.0	127.0	875.0	
	庄内産	209.0	0.0	69.0	0.0	63.0	341.0	
	鶴岡産	53.0	114.0	0.0	64.0	64.0	295.0	
	鶴岡産割合	10.9%	89.1%	0.0%	100.0%	50.4%	33.7%	
トマト ミニトマト 玉トマト	中	総量	748.0	272.0	95.0	48.0	84.0	1,247.0
	庄内産	6.5	1.0	38.0	0.0	0.0	45.5	
	鶴岡産	555.5	244.0	17.0	42.0	46.0	904.5	
	鶴岡産割合	74.3%	89.7%	17.9%	87.5%	54.8%	72.5%	
ねぎ	総量	12,983.0	1,843.0	889.0	491.0	1,456.0	17,662.0	
	庄内産	3,963.0	0.0	420.0	0.0	7.0	4,390.0	
	鶴岡産	361.0	1,762.0	238.0	416.0	868.0	3,645.0	
	鶴岡産割合	2.8%	95.6%	26.8%	84.7%	59.6%	20.6%	
ほうれん草	総量	5,545.0	913.0	867.0	232.0	489.0	8,046.0	
	庄内産	521.0	27.0	313.0	0.0	0.0	861.0	
	鶴岡産	3,130.0	799.0	353.0	226.0	350.0	4,858.0	
	鶴岡産割合	56.4%	87.5%	40.7%	97.4%	71.6%	60.4%	
小松菜	総量	7,022.0	1,302.0	687.0	315.0	506.0	9,832.0	
	庄内産	3,640.7	99.0	427.0	0.0	16.0	4,182.7	
	鶴岡産	2,778.6	1,202.0	38.0	260.0	348.0	4,626.6	
	鶴岡産割合	39.6%	92.3%	5.5%	82.5%	68.8%	47.1%	
チンゲンサイ	総量	3,004.0	484.0	255.0	129.0	129.0	4,001.0	
	庄内産	2,403.0	400.0	124.0	0.0	0.0	2,927.0	
	鶴岡産	430.0	84.0	43.0	117.0	85.0	759.0	
	鶴岡産割合	14.3%	17.4%	16.9%	90.7%	65.9%	19.0%	
ピーマン	総量	1,388.0	71.0	108.0	40.0	45.0	1,652.0	
	庄内産	75.0	15.0	27.0	0.0	0.0	117.0	
	鶴岡産	0.0	0.0	4.0	9.0	26.0	39.0	
	鶴岡産割合	0.0%	0.0%	3.7%	22.5%	57.8%	2.4%	
アスパラガス	総量	172.0	129.0	46.0	30.0	44.0	421.0	
	庄内産	172.0	27.0	0.0	0.0	0.0	199.0	
	鶴岡産	0.0	102.0	46.0	30.0	35.0	213.0	
	鶴岡産割合	0.0%	79.1%	100.0%	100.0%	79.5%	50.6%	
ごぼう 切りごぼう	総量	4,842.0	759.0	428.0	185.0	273.0	6,487.0	
	庄内産	0.0	425.0	6.0	0.0	0.0	431.0	
	鶴岡産	40.0	53.0	34.0	44.0	18.0	189.0	
	鶴岡産割合	0.8%	7.0%	7.9%	23.8%	6.6%	2.9%	

さつまいも	総量	426.0	34.0	73.0	89.0	134.0	756.0
	庄内産	0.0	0.0	73.0	0.0	0.0	73.0
	鶴岡産	0.0	34.0	0.0	53.0	16.0	103.0
	鶴岡産割合	0.0%	100.0%	0.0%	59.6%	11.9%	13.6%
里芋	総量	2,773.0	218.0	107.0	68.0	167.0	3,333.0
	庄内産	0.0	38.0	0.0	0.0	0.0	38.0
	鶴岡産	344.0	108.0	0.0	68.0	32.0	552.0
	鶴岡産割合	12.4%	49.5%	0.0%	100.0%	19.2%	16.6%
しいたけ 干しいたけ	総量	436.0	87.0	30.6	15.7	70.0	639.3
	庄内産	0.4	17.0	25.6	0.0	0.0	43.0
	鶴岡産	434.9	70.0	5.0	15.7	69.0	594.6
	鶴岡産割合	99.7%	80.5%	16.3%	100.0%	98.6%	93.0%

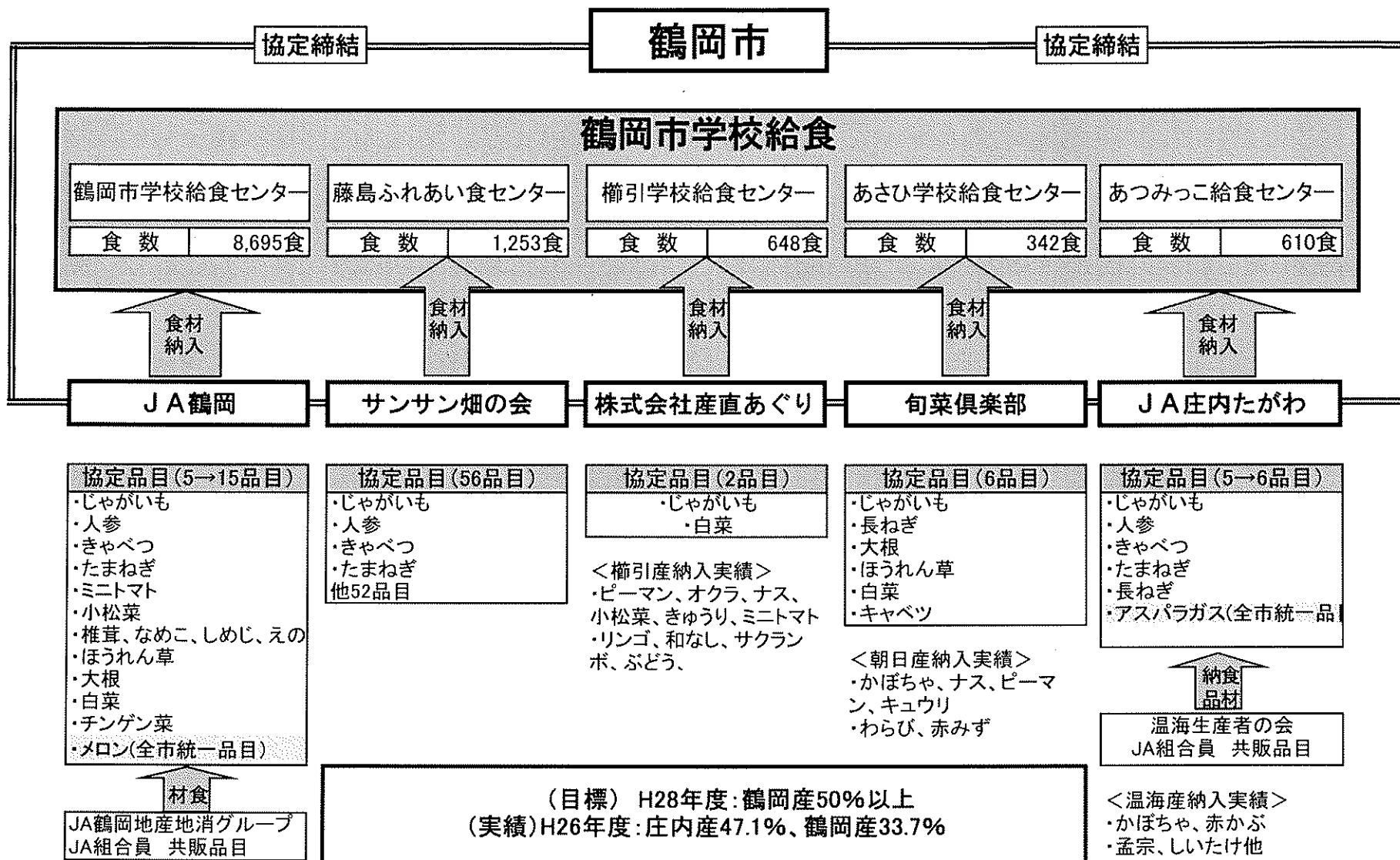
野菜合計 ※上記の主要な野菜 のほか野菜全品目含 む。果物は別	総量	183,794.0	29,575.0	16,846.3	8,260.8	15,384.0	253,860.1
	庄内産	25,838.0	5,126.0	2,656.4	334.0	116.0	34,070.4
	鶴岡産	57,724.0	15,637.0	2,902.0	3,740.9	5,515.0	85,518.9
	庄内割合	14.1%	17.3%	15.8%	4.0%	0.8%	13.4%
	鶴岡産割合	31.4%	52.9%	17.2%	45.3%	35.8%	33.7%
	25鶴岡産割合	29.4%	53.4%	12.2%	37.2%	22.6%	30.9%

平成26年度鶴岡市学校給食における魚介類の年間使用量

		鶴岡	藤島	櫛引	朝日	温海	計
魚介類合計	総量	18,314	3,720	2,381	1,211	1,862	27,433
	庄内産	1,609	797	467	263	615	3,751
	地場産割合	8.8%	21.4%	19.6%	21.7%	33.0%	13.7%
	25地場産割合	15.0%	59.7%	65.7%	16.0%	12.7%	19.8%

魚介類：海藻、煮干し、かつお節、かまぼこ、しゅうまい等は除いて集計しています。

鶴岡産野菜納入システム(平成27年度)



平成26年度鶴岡市学校給食センター

学校給食栄養報告書

1. 栄養摂取状況 (1人当たり)

(平成26年4月～平成27年3月)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (%)	ナトリウム (食塩相当量)(g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
小学校平均値 A	641	26.5	27.9	2.8	385	90	2.8	2.8	218	0.62	0.57	27	4.1
基準量 (中学年) B	640	24	28	2.5	350	80	3	2	170	0.4	0.4	20	5.0
充足率 A/B×100%	100	106	28	112	110	113	93	145	128	155	143	135	82
中学校平均値 A	780	30.8	26.7	3.6	428	110	3.6	3.5	257	0.78	0.65	34	5.3
基準量 (中学年) B	820	30	28	3	450	140	4	3	300	0.5	0.6	35	6.5
充足率 A/B×100%	95	103	95	120	95	79	90	117	86	156	108	97	82

2. 食品分類別摂取状況 (1人当たり)

(単位 グラム)

区分	米等	パン (小麦粉重量) (重量)	牛乳	小麦粉及びその製品 (小麦粉重量)		芋及びでんぷん類	砂糖類	豆類	豆製品類	種実類	緑黄野菜類	その他の野菜類	果実類	きのこ類	藻類	魚介類	小魚類	肉類	卵類	乳類	油脂類	その他		
				麺 (主食)	その他																	米・大麦製品	調味・香辛料	
小学校	61.0	9.0	206	0.0	5.0	23.0	3.3	1.0	21.0	1.2	25.0	68.0	12.0	3.0	3.6	15.0	0.8	20.0	6.0	1.9	4.7	1.0	8.0	
中学校	78.0	13.0	209	0.0	6.0	29.0	3.9	2.0	27.0	1.5	32.0	89.0	13.0	4.0	4.6	19.0	0.8	26.0	8.0	2.2	6.0	1.0	10.6	

平成26年度鶴岡市藤島ふれあい食センター

学校給食栄養報告書

1. 栄養摂取状況 (1人当たり)

(平成26年4月～平成27年3月)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (%)	ナトリウム (食塩相当量)(g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
小学校平均値 A	641	25.2	28.5	2.7	381	135	2.9	3.0	247	0.63	0.64	31	4.3
基準量 (中学年) B	640	24	28	2.5	350	80	3	2	170	0.4	0.4	20	5.0
充足率 A/B×100%	101	106	102	108	109	169	97	150	145	158	160	155	86
中学校平均値 A	814	30.9	26.4	3.5	422	178	3.7	3.7	294	0.84	0.73	38	5.5
基準量 (中学年) B	820	30	28	3	450	140	4	3	300	0.5	0.6	35	6.5
充足率 A/B×100%	99	103	94	117	94	127	93	123	98	168	122	109	85

2. 食品分類別摂取状況 (1人当たり)

(単位 グラム)

区分	米等	パン (小麦粉重量) (重量)	牛乳	小麦粉及びその製品 (小麦粉重量)		芋及びびでんぷん類	砂糖類	豆類	豆製品類	種実類	緑黄野菜類	その他の野菜類	果実類	きのこ類	藻類	魚介類	小魚類	肉類	卵類	乳類	油脂類	その他		
				麺 (主食)	その他																	米・大麦製品	調味・香辛料	
小学校	60.0	8.0	206	3.0	6.0	23.0	4.0	1.0	20.0	1.2	30.0	70.0	11.0	3.0	2.8	13.0	1.2	20.0	6.0	2.5	4.7	1.0	7.9	
中学校	86.0	12.0	206	3.0	8.0	29.0	4.6	1.0	26.0	1.6	38.0	90.0	11.0	4.0	3.6	16.0	1.5	25.0	8.0	3.0	6.0	1.0	10.3	

平成26年度鶴岡市櫛引学校給食センター

学校給食栄養報告書

1. 栄養摂取状況 (1人当たり)

(平成26年4月～平成27年3月)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (%)	ナトリウム (食塩相当量)(g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
小学校平均値 A	662	26.4	28.7	2.7	386	99	3.1	3.1	278	0.66	0.67	34	4.9
基準量 (中学年) B	640	24	28	2.5	350	80	3	2	170	0.4	0.4	20	5.0
充足率 A/B×100%	103	110	103	108	110	124	103	155	164	165	168	170	98
中学校平均値 A	807	31.7	27.7	3.4	432	119	4	3.7	325	0.84	0.78	42	6.1
基準量 (中学年) B	820	30	28	3	450	140	4	3	300	0.5	0.6	35	6.5
充足率 A/B×100%	98	106	99	113	96	85	100	123	108	168	130	120	94

2. 食品分類別摂取状況 (1人当たり)

(単位 グラム)

区分	米等	パン (小麦粉重量) (重量)	牛乳	小麦粉及其の製品 (小麦粉重量)		芋及びでんぷん類	砂糖類	豆類	豆製品類	種実類	緑黄野菜類	その他の野菜類	果実類	きのこ類	藻類	魚介類	小魚類	肉類	卵類	乳類	油脂類	その他		
				麺 (主食)	その他																	米・大麦製品	調味・香辛料	
小学校	60.0	7.0	206	0.0	6.0	30.0	3.5	4.0	20.0	1.6	29.0	73.0	17.0	3.0	1.1	16.0	2.3	16.0	8.0	2.3	4.6	0.0	11.0	
中学校	78.0	10.0	206	0.0	8.0	37.0	4.5	5.0	25.0	2.0	36.0	91.0	18.0	4.0	1.4	21.0	2.4	20.0	10.0	2.9	5.8	0.0	13.7	

平成26年度鶴岡市朝日学校給食センター

学校給食栄養報告書

1. 栄養摂取状況 (1人当たり)

(平成26年4月～平成27年3月)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (%)	ナトリウム (食塩相当量)(g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
小学校平均値 A	653	26.6	27.7	2.8	380	99	3.1	3.9	371	0.64	0.6	30	4.7
基準量 (中学年) B	640	24	28	2.5	350	80	3	2	170	0.4	0.4	20	5.0
充足率 A/B×100%	102	111	99	112	109	124	103	195	218	160	150	150	94
中学校平均値 A	824	32.7	26	3.6	425	123	4	4.6	456	0.84	0.69	38	6.1
基準量 (中学年) B	820	30	28	3	450	140	4	3	300	0.5	0.6	35	6.5
充足率 A/B×100%	100	109	93	120	94	88	100	153	152	168	115	109	94

2. 食品分類別摂取状況 (1人当たり)

(単位 グラム)

区分	米等	パン (小麦粉重量) (重量)	牛乳	小麦粉及びその製品 (小麦粉重量)		芋及びでんぷん類	砂糖類	豆類	豆製品類	種実類	緑黄野菜類	その他の野菜類	果実類	きのこ類	藻類	魚介類	小魚類	肉類	卵類	乳類	油脂類	その他		
				麺 (主食)	その他																	米・大麦製品	調味・香辛料	
小学校	61.0	6.0	205	0.0	5.0	24.0	3.2	3.0	23.0	1.3	29.0	68.0	13.0	3.0	1.2	17.0	2.0	20.0	9.0	2.9	3.3	0.0	8.5	
中学校	85.0	9.0	205	0.0	6.0	31.0	3.9	3.0	30.0	1.8	37.0	89.0	14.0	4.0	1.6	22.0	2.4	26.0	11.0	3.7	4.3	0.0	11.0	

平成26年度鶴岡市あつみっこ給食センター

学校給食栄養報告書

1. 栄養摂取状況 (1人当たり)

(平成26年4月～平成27年3月)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (%)	ナトリウム (食塩相当量)(g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
小学校平均値 A	655	26.7	27.6	2.5	374	98	3.1	3.1	365	0.42	0.59	30	4.4
基準量 (中学年) B	640	24	28	2.5	350	80	3	2	170	0.4	0.4	20	5.0
充足率 A/B×100%	102	111	99	100	107	123	103	155	215	105	148	150	88
中学校平均値 A	801	32.3	26.6	3.3	415	119	3.9	3.8	447	0.52	0.68	37	5.6
基準量 (中学年) B	820	30	28	3	450	140	4	3	300	0.5	0.6	35	6.5
充足率 A/B×100%	98	108	95	110	92	85	98	127	149	104	113	106	86

2. 食品分類別摂取状況 (1人当たり)

(単位 グラム)

区分	米等	パン (小麦粉重量) (重量)	牛乳	小麦粉及びその製品 (小麦粉重量)		芋及びでんぷん類	砂糖類	豆類	豆製品類	種実類	緑黄野菜類	その他の野菜類	果実類	きのこ類	藻類	魚介類	小魚類	肉類	卵類	乳類	油脂類	その他		
				麺 (主食)	その他																	米製品	大麦等	
小学校	61.0	8.0	206	1.0	7.0	19.0	3.8	1.0	23.0	1.0	29.0	72.0	15.0	3.0	0.7	14.0	1.9	22.0	7.0	3.5	4.9	0.6	0.4	
中学校	79.0	11.0	206	1.0	8.0	25.0	4.5	2.0	29.0	1.3	37.0	94.0	16.0	4.0	0.9	18.0	2.3	28.0	8.0	4.4	6.3	0.6	0.5	

学校給食の放射性物質検査について (県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
5月13日	中山町	ニンジン	徳島県	不検出 (<7.0)	不検出 (<8.5)	不検出 (<8.3)
5月13日	西川町	鶏肉	岩手県	不検出 (<7.0)	不検出 (<7.4)	不検出 (<7.5)
5月13日	真室川町	カブ	宮城県	不検出 (<8.2)	不検出 (<7.2)	不検出 (<8.7)
5月13日	川西町	ゴボウ	青森県	不検出 (<7.0)	不検出 (<7.4)	不検出 (<7.0)
5月14日	鶴岡市	ミツバ	埼玉県	不検出 (<6.4)	不検出 (<6.0)	不検出 (<6.4)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関: 山形県衛生研究所

2 検査結果の () 内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村等	検査品目	生産地	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
6月18日	寒河江市	サヤインゲン(冷凍)	北海道	不検出 (<6.8)	不検出 (<6.8)	不検出 (<7.2)
6月17日	西川町	コンニャク	群馬県	不検出 (<7.9)	不検出 (<5.7)	不検出 (<7.1)
6月17日	川西町	ジャガイモ	長崎県	不検出 (<5.5)	不検出 (<6.8)	不検出 (<8.0)
6月18日	鶴岡市	ニンジン	千葉県	不検出 (<6.4)	不検出 (<7.2)	不検出 (<9.7)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関: 山形県衛生研究所

2 検査結果の()内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(1食まるごと事後検査)

このことについて、県内の学校給食で実際に児童生徒に提供された給食1食分を1週間まとめて検査したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

給食提供日	検査日	給食提供市町村等	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
				セシウム134	セシウム137
平成26年7月7日 ～7月11日	7月14日	村山市	不検出 (<0.36)	不検出 (<0.54)	不検出 (<0.45)
		長井市	不検出 (<0.60)	不検出 (<0.64)	不検出 (<0.69)
		鶴岡市	不検出 (<0.62)	不検出 (<0.75)	不検出 (<0.57)

※1 検査機関: 日本環境科学株式会社

2 検査結果の () 内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(1食まるごと事後検査)

このことについて、県内の学校給食で実際に児童生徒に提供された給食1食分を1週間まとめて検査したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

給食提供日	検査日	給食提供市町村	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
				セシウム134	セシウム137
平成26年9月29日 ～10月3日	10月4日	大江町	不検出 (<0.45)	不検出 (<0.58)	不検出 (<0.50)
		高島町	不検出 (<0.66)	不検出 (<0.91)	不検出 (<0.57)
		鶴岡市	不検出 (<0.44)	不検出 (<0.55)	不検出 (<0.65)

- ※1 検査機関：日本環境科学株式会社
- 2 検査結果の () 内は検出下限値です。
- 3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
9月2日	西川町	タマネギ	北海道	不検出 (<5.8)	不検出 (<4.1)	不検出 (<8.4)
9月3日	真室川町	ホウレンソウ	宮城県	不検出 (<7.7)	不検出 (<8.6)	不検出 (<8.9)
9月2日	川西町	糸コンニャク	群馬県	不検出 (<6.7)	不検出 (<7.4)	不検出 (<9.8)
9月3日	鶴岡市	ピーマン	茨城県	不検出 (<7.2)	不検出 (<6.8)	不検出 (<5.7)
9月2日	庄内町	ゴボウ	群馬県	不検出 (<6.4)	不検出 (<6.6)	不検出 (<6.4)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関：山形県衛生研究所

2 検査結果の()内は検出下限値です。

3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
11月13日	西川町	ゴボウ	青森県	不検出 (<6.3)	不検出 (<6.6)	不検出 (<8.2)
11月19日	真室川町	タマネギ	北海道	不検出 (<6.9)	不検出 (<7.3)	不検出 (<7.6)
11月18日	米沢市	コンニャク	茨城県 群馬県 栃木県	不検出 (<6.9)	不検出 (<7.6)	不検出 (<8.1)
11月19日	川西町	カリフラワー	群馬県	不検出 (<7.9)	不検出 (<7.5)	不検出 (<9.9)
11月19日	白鷹町	ピーマン	茨城県	不検出 (<5.7)	不検出 (<6.8)	不検出 (<8.7)
11月18日	鶴岡市	キュウリ	群馬県	不検出 (<6.4)	不検出 (<6.6)	不検出 (<8.1)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

- ※1 検査機関：山形県衛生研究所
- 2 検査結果の () 内は検出下限値です。
- 3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。
「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
12月10日	中山町	ミカン	大阪府	不検出 (<5.8)	不検出 (<7.8)	不検出 (<8.2)
12月10日	東根市	キャベツ	千葉県	不検出 (<7.5)	不検出 (<7.0)	不検出 (<9.2)
12月9日	尾花沢市	レンコン	茨城県	不検出 (<6.7)	不検出 (<6.0)	不検出 (<8.8)
12月10日	鶴岡市	ジャガイモ	北海道	不検出 (<5.9)	不検出 (<6.3)	不検出 (<9.0)
12月9日	庄内町	キュウリ	高知県	不検出 (<8.0)	不検出 (<6.2)	不検出 (<8.2)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関: 山形県衛生研究所

2 検査結果の () 内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
1月13日	西川町	ピーマン	高知県	不検出 (<10)	不検出 (<6.1)	不検出 (<9.1)
1月14日	金山町	タマネギ	北海道	不検出 (<6.8)	不検出 (<8.1)	不検出 (<7.4)
1月14日	真室川町	ネギ	宮城県	不検出 (<6.5)	不検出 (<7.6)	不検出 (<7.6)
1月13日	高島町	ニンジン	千葉県	不検出 (<6.1)	不検出 (<6.3)	不検出 (<7.6)
1月14日	川西町	水菜	茨城県	不検出 (<6.8)	不検出 (<6.5)	不検出 (<8.7)
1月14日	鶴岡市	モヤシ	岩手県	不検出 (<7.1)	不検出 (<6.4)	不検出 (<7.6)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関：山形県衛生研究所

2 検査結果の()内は検出下限値です。

3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
2月3日	中山町	ニンジン	千葉県	不検出 (<5.8)	不検出 (<7.3)	不検出 (<6.6)
2月3日	尾花沢市	ネギ	埼玉県	不検出 (<7.4)	不検出 (<7.6)	不検出 (<8.4)
2月3日	高島町	ゴボウ(加工)	青森県	不検出 (<7.2)	不検出 (<8.1)	不検出 (<8.0)
2月4日	鶴岡市	イチゴ	栃木県	不検出 (<6.9)	不検出 (<6.7)	不検出 (<7.8)
2月3日	庄内町	タマネギ	北海道	不検出 (<6.2)	不検出 (<6.8)	不検出 (<8.2)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関: 山形県衛生研究所

2 検査結果の()内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

プレスリリース

県政記者クラブ 各位

山形県広域支援対策本部
平成27年5月19日

学校給食の放射性物質検査について
(1食まるごと事後検査)

このことについて、県内の学校給食で実際に児童生徒に提供された給食1食分を1週間(5日分)まとめて検査したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

給食提供日	検査日	給食提供市町村	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
				セシウム134	セシウム137
平成27年5月11日 ~5月15日	5月16日	上山市	不検出 (<0.56)	不検出 (<0.65)	不検出 (<0.66)
		南陽市	不検出 (<0.61)	不検出 (<0.85)	不検出 (<0.74)
		鶴岡市	不検出 (<0.57)	不検出 (<0.64)	不検出 (<0.77)

※1 検査機関: 日本環境科学株式会社

2 検査結果の () 内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。



学校給食の放射性物質検査について
(県外産食材検査)

このことについて、県内の学校給食に使用する県外産食材について放射性物質検査を実施したところ、結果は以下のとおりでしたのでお知らせします。

【検査結果】

検査日	給食提供市町村	検査品目	生産地	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
					セシウム134	セシウム137
6月3日	寒河江市	キャベツ	千葉県	不検出 (<6.5)	不検出 (<7.1)	不検出 (<8.1)
6月3日	東根市	ピーマン	茨城県	不検出 (<7.2)	不検出 (<7.9)	不検出 (<6.8)
6月3日	金山町	チンゲンサイ	宮城県	不検出 (<7.0)	不検出 (<7.1)	不検出 (<8.1)
6月2日	米沢市	ネギ	茨城県	不検出 (<6.7)	不検出 (<8.9)	不検出 (<8.5)
6月2日	鶴岡市	ジャガイモ	長崎県	不検出 (<7.0)	不検出 (<6.6)	不検出 (<9.2)
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関: 山形県衛生研究所

2 検査結果の () 内は検出下限値です。

3 分析方法: ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法によります。

注) 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。



○鶴岡市学校給食センター条例 抜粋

平成17年10月1日条例第90号

(運営委員会)

第4条 給食センターの運営を適正かつ円滑に行うため、鶴岡市学校給食センター運営委員会を置く。

○鶴岡市学校給食センター条例施行規則 抜粋

平成17年10月1日教育委員会規則第21号

改正 平成23年9月30日教育委員会規則第12号

平成24年3月30日教育委員会規則第6号

(運営委員の職務)

第5条 鶴岡市学校給食センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、給食センターの運営に関する重要事項について審議し、所長に助言し、又は教育委員会に意見を述べるができる。

2 前項の審議を行うため、これに必要な調査及び研究を行う。

(委員)

第6条 運営委員会の委員は15人以内とし、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 小、中学校の校長及び教職員

(2) 学校保健会の役員

(3) P. T. A. 連合会の役員

(4) 学識経験者

2 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

3 委員が欠けた場合の補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第7条 運営委員会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選とする。

3 委員長は、運営委員会を招集し、会議を主宰する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(その他)

第8条 運営委員会の運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

平成27年度 鶴岡市学校給食センターの運営方針について

「逞しさ・優しさ・賢さを育む学校教育」の基本方針のもと、栄養のバランスがとれた安全でおいしい給食の提供により、児童・生徒の心身ともに健やかな成長を育む学校給食づくりに努めます。また、学校、家庭と連携し、食事の大切さや感謝の気持ちなど食育の充実を図り、健康的な食生活習慣の形成と地域の行事食や郷土食の提供により食文化の継承に努めます。

1. 給食内容の充実

- (1) 米飯を中心とし、栄養バランスのとれた日本型食事を献立の基本とし、米飯給食を週4回、パン給食を週1回実施していますが、月1回パン給食を米飯給食に変更して実施します。また、鶴岡産米を使用した米粉パンや県産米粉食材を取り入れます。
- (2) 献立作成にあたっては、児童・生徒の意見や学校・保護者等の意向を取り入れるため給食主任による献立作成委員会を開催しながら、多様な食品を組み合わせ、地域の特性や伝統を生かした行事食や郷土食、各種記念日の特別給食、希望献立、さらに小学校6年生を対象にしたバイキング給食を継続して実施するなど、魅力ある給食の提供に努めます。
- (3) 平成26年12月、鶴岡市が食文化分野でユネスコ「創造都市ネットワーク」への加盟が認定されました。献立の作成にあたっては、鶴岡の行事食や郷土食や他の認定都市の料理を提供するとともに、周知と理解を深めるため「給食だより」で情報の提供を行っていきます。
- (4) 平成27年10月1日に合併10周年を記念し、全センター統一献立で、各地域（旧6市町村）の食材を使用した特別給食を実施します。
- (5) 食物アレルギーについては、平成26年1月に策定した対応マニュアルに基づき適切に対応するとともに、鶴岡地域のアレルギー対応についても、機械・設備の整備状況にあわせて今後検討していきます。

2. 栄養指導、食育の充実

- (1) 児童・生徒が生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送ることを目指し、食事のあり方や望ましい食生活を身につけるとともに、食事を通じて自らが健康管理できるように学校と協力し、栄養教諭等の学校訪問や各学校保健委員会等における栄養指導の充実に努めます。
- (2) 子どもたちが食に関する正しい知識・マナーを得るためには、家庭におけ

る食のあり方が大切であり、家庭の役割が十分に発揮できるように、給食日より、ミニガイド情報、市ホームページを活用し、食育の充実を図ります。

3. 地産地消の推進

- (1) 「鶴岡市食育・地産地消推進計画」で、鶴岡産野菜の使用率 50%、地元産魚介類の使用率 30%の新たな数値目標が設定されており、目標達成に向け生産者や関係団体と連携し、協定品目の拡大を図り、地場産食材の利用拡大に努めます。また、新たな加工品の開発や鶴岡産冷凍野菜等の導入を推進します。
- (2) オール鶴岡産給食や地産地消給食を実施するとともに、地域の豊かな食材や食文化と農林水産業への理解を深めるため、リニューアルしたホームページを活用し、積極的な情報提供に努めます。

4. 安全な食材の確保と安全衛生管理の徹底

- (1) 食品・食材の確保については、栄養バランスに十分留意し、生産・流通経路が明確であり、安全かつ良質な国産の食品・食材の使用に努めます。また、放射性物質にかかる安全性については、県で実施する「学校給食の放射性物質検査（県外産食材検査）」の活用とともに必要に応じて安全証明を添付させるなど安全対策を徹底します。
- (2) 安全衛生管理の徹底を図るため、「大量調理施設衛生管理マニュアル」「学校給食衛生管理基準」に基づき食品・食材の検収、調理、洗浄、保管を確実に実施するとともに、調理機器、厨房器具の日常点検と細菌検査等による衛生管理の徹底により食中毒、異物混入の防止に努めます。特に、感染型食中毒であるノロウイルス感染症対策として引き続き給食関係職員全員の検査を実施します。
- (3) 職員を始め調理従事者及び食品納入業者の研修会等の開催や食材納入業者への訪問を実施し、安全衛生の徹底と意識の向上を図ります。
- (4) 異物混入については、平成 26 年 4 月に策定した「異物混入対応マニュアル」に基づき、防止対策に最善を尽くすとともに、混入時には適切かつ迅速な対応を行います。

5. 施設設備の維持管理の強化

- (1) 各給食センターの施設設備、調理機器の老朽化が進んでいるため、職員による日常点検や保守点検に努め、必要な機械・設備については計画的に更新及び修繕し、給食調理機能の維持・向上に努めます。
- (2) 調理業務委託業者にも設備機器の使用について、適切な指導を実施します。

6. その他

- (1) 小学1年新生に対する箸箱、スプーンの無料配布を継続します。なお、平成26年度から箸箱が変更になっております。
- (2) 給食費の未納については、公平性を損なうことのないよう学校、給食センター、教育委員会が連携し、未納対策を強化します。また、引き続き、子育て推進課と連携による「児童手当」の支給にあわせた送付相談を実施します。